

【支部だより】

大阪支部総会 報告

高田春彦(短8回生)

平成22年7月10日、梅田の島津製作所関西支社に於いて学友会大阪支部総会が行われました。

学術講演では富士フィルムメディカルの網本氏より新方式 FPD「CALNEO」についてのお話でした。X線を光に変換してから電気信号に変える間接変換方式のフラットパネルを用いたシステムで、蛍光体を検出器の前面に配置する事で光の拡散によるボケが抑えられ、より高画質を実現できるとのことでした。

続いての講演は島津製作所の田中氏より2010 ITEMのトピックと題して、先日パシフィコ横浜で開催された国際医用画像総合展のお話でした。なかでも島津の開発したFPDを用いた断層撮影「トモシンセシス」は、金属付近の情報が得にくいCT・MRIと比べて非常にアーチファクトの少ない画像で、新たなモダリティとして期待ができそうでした。

講演の後は大阪支部総会。

橋支部長(52回生)と埜籐学友会長(43回生)の挨拶に引き続いて、高橋学長、廣瀬事務局長の近況報告では近年入学志願者が減少傾向にあったが今年の入試では増加したこと、今年で4年生まで学生が揃う完成年次を迎えたので大学院設置等の新たな構想を考えているとのことでした。続いて活動報告、会計報告と会計監査報告が行われ、承認されて閉会となりました。

全員で記念撮影をした後に懇親会会場へ移動。阪急ターミナルビル17階にある眺めの良いレストランで今年も立食パーティー形式の懇親会です。

西田副支部長(58回生)による開会の挨拶、来賓の各支部長による挨拶の後、埜籐学友会長による乾杯で懇親会が始まりました。

教職員の先生方、定年を迎えた先輩から新卒生、そして今年是在学生(4年生)3名も交えて楽しい懇親会となりました。

毎年恒例の校歌斉唱は今年も後藤氏(34回生)と西谷教授(44回生)が歌詞を見ることなく専門学校校歌を熱唱していただきました。

そして林氏(41回生)の万歳三唱と橋支部長の閉会の挨拶で懇親会は終了となりました。

最後に、講演していただきました先生方、総会を開催するにあたってご尽力いただきました島津製作所をはじめとする協賛各社の皆様にこの紙面をお借りしてお礼申し上げます。

以上

*通巻197号 2010年10月10日発行(H22 - No.3)より

